



ID: 1419

科目名	教職実践演習(幼)【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	西本 佳代			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	演習	授業形式		履修形態	必修		
授業概要							
<p>幼児の発達段階について学びながら幼児理解を深めていく。現場を想定した年齢別の指導案を作成しグループ討議を行い、幼稚園教諭としての意識を深める。また、学習成果の発表のプレゼン演習では、学習した知識が生かされているかを講評しながら資質の向上を目指す。</p>							
到達目標							
<p>幼稚園教諭としての責任感を身に付け、指導力、資質の高い教育者をを目指す。また、現場に関わる課題が常に意識できるようにグループ討議を含めた教育実践演習を行う。</p>							
授業計画							
第1回	幼児教育における責任感と使命感について						
第2回	幼児教員として必要な子ども観、教育観						
第3回	現場に関わる課題・・・年齢別の課題						
第4回	3歳児の教育(指導案の作成)						
第5回	3歳児の教育(グループ討議)						
第6回	4歳児の教育(指導案の作成)						
第7回	4歳児の教育(グループ討議)						
第8回	5歳児の教育(指導案の作成)						
第9回	5歳児の教育(グループ討議)						
第10回	課題解決のための必要な知識、技術、方法						
第11回	指導力、資質の向上について						
第12回	幼稚園教諭としての意識や役割、園児に対する責任						
第13回	プレゼン演習(学習成果の発表)						
第14回	プレゼン演習(学習成果発表・討論、講評)						
第15回	演習のまとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席率、観察記録の内容、発表、討議内容、レポート課題が評価の基準になります。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	70%		
授業外学習			テキスト、教材				
授業に連続性があります。復習を必ず行い授業に臨むように。			随時紹介				
参考書			受講生へのメッセージ				
随時紹介			授業は常に現場を意識し、卒業後の職場を想定して受講して下さい。				
キーワード							
幼児教育、教育観、責任感、指導力、資質向上							